

## 令和6年度平山小学校学校経営進捗状況中間報告

### 1 本年度の経営の重点について（成果○・課題▲）

- (1) 岩手で、世界で活躍する人材育成（いわての復興教育、キャリア教育）
  - 復興教育「3つの教育的な価値」の育成（夏井地区復興講演会、復興集会、地域学習等）
  - 「地域・仕事・人」に触れる学習活動の充実（漁業体験、炭づくり体験、消防団学習等）
- (2) 確かな学力の育成（確かな学力育成プラン、校内研究会、学校公開研究会、ICT教育）
  - 授業づくりの充実（2か年の研究指定、学校公開研究会、指導・助言）
  - 主体性、協働性、学びに向かう姿勢等の高まり（各種調査、学習の様子）
  - ▲「知識及び技能」「思考力、判断力、表現力等」の育成
    - 今年度の研究の成果と課題を整理し、児童の主体性・協働性を大切にしながら、確かな学力の育成に向けた授業づくりや取組について検討していく。
  - 一人一台タブレット端末の授業での活用、家庭への持ち帰りの推進
- (3) 豊かな心の育成（人権教育、道徳教育、体験活動、読書活動、文化芸術活動）
  - 人権・道徳教育の充実（全校集会等での善行紹介、道徳的な講話の実施等）
  - 体験活動の充実（野外活動参加学年の変更[5年生→3・4・5年生]、夏井小との合同修学旅行、地域の消防団学習、漁業体験、炭づくり体験、地層学習[半崎・侍浜]）
  - 読書活動の推進（朝読書、図書まつり）
  - 文化芸術活動の充実
    - （芸術鑑賞「いわてフィルハーモニー」、学習発表会、市音楽発表会）
- (4) 健やかな体の育成（運動習慣、食習慣、生活指導、60プラスプロジェクト、情報メディアとの付き合い方）
  - タブレットを活用した生活チェック（60プラスプロジェクト）
  - 業間マラソンを朝マラソンに変更（熱中症対策）
  - ▲坂道徒歩登校の推進→PTAと連携した奨励の継続
  - ▲ゲーム・スマホ時間（基本的な生活習慣）→講演会等の実施、情報提供の継続
- (5) 特別支援教育の推進（教育的ニーズに応じた指導・支援、合理的配慮等）
  - 新設2学級（知的、肢体不自由）の順調なスタート
    - （研修会の実施、家庭との連携、関係機関との連携）
- (6) いじめ問題・不登校対策等への確かな対応（発達支持的生徒指導の推進、早期発見・適切な対応、組織的な対応）
  - 児童、児童と児童のかかわり、集団を認めるあたたかな教育活動の土壌づくり
    - （挨拶、声かけ、対話、称賛、励まし等）
  - いじめ・不登校への迅速な組織的な対応、家庭との連携
- (7) 学びの基盤づくり（目標達成型の学校経営、学校運営協議会の推進、まなびフェスト、教員の資質向上、カリキュラム・マネジメント、学校安全）
  - 教職員の目標の共有（スクールデザインの協働作成による方向性の共有）
  - 日常的な教職員の活発な情報交換（生徒指導、授業づくり、教科指導、諸課題、日程等）

○地域・関係機関との連携づくり

(夏井町老人クラブ連合会の樹木の剪定、草刈り等のボランティア活動、夏井町民文化祭、川代地区大かぼちゃ祭り、夏井中・夏井小・平山保育園・平山学童クラブとの連携・合同事業、民生児童委員との情報交換会、特別支援教育関係[COCOR、久慈病院])

▲災害時の家庭のルールの確認→家庭と連携した取組等の検討

▲スクールガードの人材確保→周知、情報収集の継続